

成長続くアフリカ地域における事業基盤を強化 南アフリカに現地法人、モロッコに駐在員事務所を設立

平成 24 年 5 月 16 日

富士フイルム株式会社(社長:古森 重隆)は、経済成長著しいアフリカ地域における事業拡大を図るため、南アフリカ共和国 ヨハネスブルグに現地法人「FUJIFILM South Africa (Pty) Ltd.(以下 FUJIFILM South Africa)」を、また、モロッコ王国 カサブランカに駐在員事務所を開設しました。

近年、アフリカ地域の経済成長は年率 5%を超えており、今後も高い成長が見込まれる地域として注目されています。当社は、1970 年代より同地域の代理店を通じてデジタルカメラや写真フィルム、写真印画紙などの製品を中心に事業基盤を築いてきました。今回の現地法人、駐在員事務所設立により、顧客ニーズに対するきめ細かな対応力を強化し、同地域における事業基盤のさらなる強化を目指します。

南アフリカ共和国はアフリカ地域最大の経済規模を有し、サブサハラ・アフリカ全 GDP の約 1/3 を占めるなど、同地域の経済成長を牽引する国として期待されています。FUJIFILM South Africa 設立に伴い、市場に密着したマーケティング及びセールス活動を迅速に展開する直販体制を整え、当社デジタルカメラや写真印画紙などイメージング製品の販路拡大や広告宣伝を強化し、同事業の販売戦略をダイナミックに展開していきます。

また、モロッコやチュニジア、アルジェリアなどマグレブ諸国を中心とした北・西アフリカ仏語圏での事業拡大を図るため、モロッコ王国に駐在員事務所を開設しました。主にイメージング製品、メディカル製品、グラフィック製品に関する各代理店への営業面でのサポートを展開します。

富士フイルムは、今回の現地法人、駐在員事務所設立にあたり、目覚ましい発展が期待されるアフリカ地域において「市場ニーズに即応したソリューションの提供」を積極的に推進し、現地における産業・文化の発展に貢献していきます。

<南アフリカ現地法人の概要>

- (1) 会社名: FUJIFILM South Africa (Pty) Ltd.
- (2) 所在地: 南アフリカ共和国 ヨハネスブルグ
- (3) 代表者: 渡辺 宏史
- (4) 資本金: 19.5 百万ランド (約 210 百万円)
- (5) 業務内容: デジタルカメラなどイメージング製品の輸入・販売及び技術サービス
- (6) 従業員数: 46 名

<モロッコ駐在員事務所の概要>

- (1) 会社名: FUJIFILM Middle East FZE, Morocco Coordination Center
- (2) 所在地: モロッコ王国 カサブランカ
- (3) 代表者: 仲 素弘
- (4) 業務内容: 当社製品全般の営業サポート
- (5) 従業員数: 2 名

本件に関する報道関係のお問い合わせは下記にお願いいたします。

広報部

TEL03-6271-2000

インターネットホームページ

<http://fujifilm.jp>